

# 事業報告

令和5年度（令和5年4月1日から  
令和6年3月31日まで）

## I 事業実施の状況

### 基本方針

今日の農業・農村は、担い手の高齢化や減少に加え、農産物の消費量の減少や輸入の増大、耕作放棄地の拡大など様々な問題を抱えている。このため、次代を担う経営体の育成、環境に配慮した安全・安心な食料の安定供給、本県農畜産物の消費拡大や国際競争力の強化、優良農地の確保と集積など、幅広い課題への対応を迫られている。

こうした状況を踏まえ、本協会は、行政機関及びJAグループとの連携を通じて、活力ある静岡県農業の構築を図るとともに、農業経営の改善や地域農業の振興を目指す農業者等の組織などの活動を支援するため、次の事業に取り組む。

1. 競争力のある経営体の育成と産地の強化及び本県主要農産物の消費拡大
2. 農業・農村における幅広い担い手の育成と確保
3. 農産物のマーケティング、農業生産技術の研究、新技術・新品種の導入や新商品開発など  
地域農業振興対策の推進
4. 地域の特性を活かした農山村地域の活性化
5. 県民への農業・農村の理解促進と食農教育の推進

### 実施内容

基本方針に基づき、助成事業として指定事業及び一般事業（担い手育成対策事業、地域農業振興対策事業、農村振興対策事業）とともに、事務局事業（静岡県農林水産業理解促進事業）を実施した。

#### 1. 助成事業

- (1) 指定事業 5件 助成金支給確定額 13,000,000円  
農業関係機関及び団体等が実施する担い手育成事業や茶業振興事業に対し、定額助成を実施した。

令和5年度は、全国共済農業協同組合連合会（地域・農業活性化積立金）及び一般社団法人静岡県農協茶取引補償協会からの寄附金を原資として実施した。

- ① 次代を担う人材確保・育成支援事業（公益社団法人静岡県農業振興公社 1,500,000円）  
静岡県への就農情報をインターネットでリアルタイムに発信するとともに、新規就農パンフレット等を活用した就農支援を実施し就農につながった。  
就農相談件数は117件で、東京、大阪での新・農業人フェアや移住フェアに6回参加し就農相談が80件、県内相談が37件あった。  
現地見学会を11回開催し就農希望者124人が参加し、更に新規就農計画策定中の、新規就農者30人と情報交換を17回実施した。
- ② 青年組織のリーダー養成・組織強化事業（静岡県農業協同組合青壮年連盟 1,000,000円）  
第72回静岡県JA青年組織活動実績・JA青年の主張発表大会を開催し、意見交換により、活動の活性化と組織強化につながった。  
静岡県JA青壮年セミナーに52名が参加し、農林水産省から「みどりの食糧システム戦略」及び棚久松農園から有機農業について学んだ。  
6月に県内優良経営体のさくらい農園、アメーラ倶楽部及びKADODE OOIGAWAへの視察研修を行い、栽培や経営方針について学んだ。
- ③ 地域特産振興のための担い手支援・組織強化事業  
（静岡県産地技術課題解決研究会 1,500,000円）  
サツマイモの施肥量、簡易排水について検討し、収量・品質がやや上回った。  
赤シソのコガネムシ防除について、土中の消長や生息部位を明らかにするとともに、異物除去機を全生産者に普及させた。  
良食味有望品種の「コシヒカリ駿河 d60Gg」の生育状況、品質特性を把握した。  
大豆新品種「フクユタカ A1号」の中耕培土で収量安定・多収技術を構築した。  
産官学技術交流事業において、IPM技術指導者養成研修を2回開催し93名が参加した。また産官学技術交流事業報告会を開催し135名が参加し、技術のレベルアップが図られた。
- ④ 農業高校夢・未来塾開催事業（静岡県農業高等学校長会 1,000,000円）  
夢・未来塾入塾式でのしあわせ野菜畑の講演や、県の指導を受け、9名が農業プランの策定・発表を行い、農業人材を育成することができた。  
JA青年の主張発表大会で発表を行い、参加者との交流によるコミュニケーション能力の向上と公共心（シチズンシップ）を育成することができた。  
掛川地区の先進農家である、しあわせ野菜畑、柴田牧場、キウイフルーツカントリーJapanを見学し、就農意欲を喚起できた。
- ⑤ 静岡茶の生産振興及び流通改善と販路拡大事業  
（静岡県経済農業協同組合連合会 8,000,000円）  
JA仕上げ茶加工の収支について、工場間業務受委託、消費実態について調査を進め、関係者による再確認を基に、荒茶製造コストの実態について資料の整理を行った。  
優良な品種茶苗木供給のため、苗木の取扱許諾契約を積極的に締結した。  
米国レストランで静岡茶の有料提供や、NY、LAでのエキスポに出展し、業務用玉露ティーパックの販路拡大に取り組んだ。  
ティーパック&マイボトルのパッケージデザインの作成や、静岡抹茶ペーストの利用を推進し、県内茶商等の利用を増加させ、静岡茶の活用の幅を広げた。

(2) 一般事業 63件 助成金支給確定額 23,236,000円

農業者等の組織などが地域農業の課題解決に向けた事業を実施するのに要する経費の一部（1/2以内等）を助成した。

令和5年度は、担い手育成対策事業11件、地域農業振興対策事業44件及び農村振興対策事業8件、合計63件に対して助成を行った。

① 担い手育成対策事業 (11件 3,927,000円)

地域農業の担い手の育成・確保を図るため、農業者等の組織及び農業協同組合が実施する事業に対して助成を実施した。

ア. 農業者経営能力等向上事業 (5件 1,376,000円)

(ア) JA大井川は、5JA（大井川、ハイナン、遠州夢咲、掛川市、遠州中央）の営農指導員の育成に向け、営農指導員181人に意向調査を実施し、4回の課題対応策意見交換会を行った。

JAの枠を超えた、ほ場巡回、情報交換会を3回実施し、茶との複合作物として甘藷に加えイチジクについても協議を実施した。

(イ) JA遠州中央管内では、海老芋や白葱をはじめとする特産農産物が栽培され、これを新規就農者や農業法人などに技術を伝承するため映像マニュアルの作成に取り組み、これまで海老芋、白ネギ、レタス、チンゲンサイ、キャベツを制作し、今回イチゴとトマトに取り組みシリーズが完成した。

(ウ) 浜松市認定農業者協議会中央支部は、トヨタ現場改善サポートセンターによるセミナーを開催し、「トヨタ式現場改善学習&実施研修会」に延べ31経営体が参加した。

「作物別の現場での経営サポート」には12経営体が参加し、作業のムダなどの指導を受け、経営改善レポートの作成も行った。

イ. 担い手等広域交流促進事業 (4件 2,000,000円)

(ア) JAしみず青壮年部は、現在の農業課題に即しポリシーブックを改正するため、先進事例である岩手県農協青年組織協議会への視察と交流を行い、これを基にJA青壮年部活動の課題や解決策を議論し、ポリシーブックの改訂を実施し、140名に配布した。

また、管内10支部で集会を開催し、支部ごとの活動を明確化した。

ウ. 生きがい農業応援事業 (1件 370,000円)

(ア) JA静岡市では、非農家に近い準組合員を農業の担い手として養成するため、「じまんの農業塾第2期」を開催し、通算22回ほ場における実技演習による栽培技術の習得を図った。

また、ファーマーズマーケットじまん市で2回の販売実習等を実施するなど、栽培や販売に関する知識と技術の習得を行った。

エ. 女性活動、男女共同参画推進事業 (1件 181,000円)

(ア) J Aふじ伊豆の女性加工グループ豆の木は、「地産地消」のお弁当作りを行っており、超音波ホッチキス試験により、食品の安全性と作業効率化(1パック20秒短縮)を図った。

ポータブルフライヤーを活用し、新たに5品目のメニュー開発、イベント出店回数も前年比5件増加させ、お弁当の受注にもつながった。

② 地域農業振興対策事業 (44件 17,506,000円)

地域農業の振興を図るため、農業者等の組織、農業協同組合及び市民団体が実施する事業に対して助成した。

ア. 農産物マーケティング推進事業 (16件 6,808,000円)

(ア) 箱根西麓三島野菜ブランド推進協議会では、「箱根西麓野菜」の更なるブランド化を目指し、毎月28日を「バーニャの日」として記念日登録を行い、映像、ポスター、チラシによるPR活動を実施した。

三島フードフェスティバルで、三島市と連携した野菜の消費拡大や、三島バーニャ参加飲食店と連携した消費拡大への取組を実施した。

(イ) 富士市の茶レンジャーほうじ茶部会では、高級ほうじ茶「凜茶(りんちゃ)」を開発し、フランス・パリでの日本イベントMATSURIに参加し3日間で3,000人が来場し、10社から取り扱い要望が寄せられた。

パリのレストランにバイヤー24人を招き、凜茶のメニューの試食・試飲会を開催し、フランスメディアにも紹介され認知度が向上した。

(ウ) 静岡市茶業振興協議会では、「水出し緑茶キャンペーン」を実施し、市内の飲食店・宿泊施設への来店者237人に水出し緑茶の提供とアンケートを実施した。

また、静岡競輪F1ガールズレースにおいて、259人への水出し緑茶の有料呈茶を行い、需要喚起によるブランド力強化を推進した。

(エ) J A大井川では、日本三大銘茶である川根茶の、金色透明、渋み、甘さなどを、消費者に再認識してもらう取組を、生産者・J A・行政が一体となり行った。

夏セールでは商品の見易さ、分かりやすさを向上させ、秋セールでは全品産地賞受賞記念とからめた商品構成でのPRを行った。

SNS発信10回、東京での街頭広告等により、川根茶の情報発信を行った。

(オ) J A遠州夢咲では、農業生産コスト上昇に対する、生産者の手取り向上を目指し、イチゴ、トマトにおける出荷資材の規格、出荷形態の検討を6回行った。

生産コスト削減のため、業務スイーツ用イチゴ専用の通いコンテナを試作し、これにより新たな出荷技術の確立を図った。

(カ) 浜松市認定農業者協議会天竜支部では、大河ドラマ館(どうする家康)で、天竜農産物PRイベントを行い、新商品あおねりの試販や天竜茶の試飲など、天竜農作物の魅力を訴求する取組を行った。

また、天浜線マルシェへの出店などにより、総計65,000人の来客に対し、天竜農産物のPRを実施した。

イ. 農業生産研究事業

(12件 4,980,000円)

(ア) J Aふじ伊豆では、肥料高騰に対し、根粒菌と共生し空気中の窒素を供給できるマメ科のヘアリーベッチの導入試験(1.68ha)を行い、内ドローンで水田に1.38ha播種を行った。

発芽調査11ほ場、栽培講習会1回、種苗会社との巡回11ほ場、担当者会議3回等により、技術員の技術習得と技術確立を図った。

(イ) 静岡県野菜振興協会では、生産資材高騰対策として、各レタス産地において、減肥しても生育旺盛な品種選定試験を行い、逸香、7チアフル、11Fブドウを選定した。

現在使用しているトンネルビニールに代わる安価な被覆資材は、収量等に大きな差は見られず、安価な資材の利用可能性が確認された。

(ウ) J A大井川胡瓜部会では、問題となっている「腹白」対策として、実証圃を設け試験を行い、白マルチを使用することで、腹白発生率を5%に減らすことができ、収量も前年比110%に向上させた。

試験成績をもとに、生産者個別面談を実施し、ハウスへの白マルチ全面敷設を1件が決定し、他の部会員も導入を検討することとなった。

(エ) 菊川先端農業技術導入協議会では、枝豆の収穫作業の省力化を図るため、昨年導入した収穫脱夾機械の導入効果の確認に取り組み、10a当たり作業時間を63%削減でき、経費も10a当たり11万円節減できることを明らかにし、収穫脱夾機械利用拡大の方向性を示した。

先進地千葉県での最新の枝豆 AI 機械の現地調査も実施した。

ウ. 安全安心な農産物を生産するための基盤づくり事業

(4件 1,498,000円)

(ア) J Aふじ伊豆いちご各地区生産部会は、6地区の莓生産部会からなり、IPM技術の導入普及として、いちごのダニの天敵「ミヤコカブリダニ パック製剤」、アザミウマの天敵「リモニカスカブリダニ製剤」、アブラムシの天敵「コレマンアブラバチ」導入ほ場で、天敵の定着と、被害抑制効果を確認した。さらに、アザミウマへの「赤色LED」、うどんこ病への「UV-LED」の照射試験にも取り組んだが安定性評価はできなかった。

(イ) J A静岡市しづはた菊部会では、マムの施設栽培を行っているが、薬剤抵抗性スリップスが媒介するエソ病が大きな問題となっており、生物農薬の「スワルバンカーロング」と「スワルスキープラスUM」を試験した。

春夏は週2回の薬剤防除を1回に削減でき、秋冬は7日に1回の薬剤防除を10日に1回に削減でき、IPM防除技術の構築を図った。

エ. 農作物鳥獣等被害対策事業

(0件

0円)

本年度の取り組みはなかった。

- オ. 農地集積、耕作放棄地活用等推進事業 (2件 566,000円)
- (ア) はるのフュー Cha プロジェクト (浜松市天竜区) は、耕作放棄茶園20aを一畝置きに抜根し、機械化対応自然栽培茶生産に取り組んだ。
- 新商品の紅茶づくり、自然栽培茶パッケージデザインとパンフレットデザインの作成、緑肥のヘアリーベッチやレンゲ等の試験を行うことで、成果をまとめ「自然栽培マニュアル」を作成した。
- カ. 農業新技術研究・導入促進事業 (10件 3,654,000円)
- (ア) 新商品開発販売研究事業 [0件 0円]
- a. 本年度の取り組みはなかった。
- (イ) 農業新技術開発普及促進事業 [7件 2,981,000円]
- a. 伊豆花人 (東伊豆町) は、カーネーションの重要害虫のアザミウマとタバコガの防除技術の構築に向け、LEDの現地実証を行った。
- LEDの確実な効果は1年では結論を出せず、コストは1.5倍増となったが、LED利用者へのアンケートの結果、慣行防除にLEDを加えた防除技術について、今後も検討していくこととなった。
- b. 御殿場小山中核農業者協議会施設園芸部会 (JAふじ伊豆御殿場小山管内) では、一般ピーマンの約2倍の大きさで、種が少なく食味に優れるジャンボピーマン「とんがりパワー」について、独自開発の安価な鉄筋を用いた省力・多収技術の開発・普及に取り組んだ。
- また、学校給食へ提供、先進地視察、勉強会等にも取り組んだ。
- c. 静岡県立農林環境専門職大学丹羽研究室では、初となる県内在来サトイモの一覧マップの作成とともに、遺伝子解析による在来サトイモの系統分類と、成分分析、物性分析を実施した。
- GI登録サトイモ産地の視察、在来サトイモのガトーショコラ等の新商品開発により、在来サトイモの生産維持と振興に取り組んだ。
- (ウ) 優良種苗供給事業 [3件 673,000円]
- a. JA静岡市久能葉しょうが委員会では、重要病害の根茎腐敗病やウイルス病対策に取り組んだ。
- 親種1.5kgから500株の無病株 (VF-W1) を作出し、これを5月に畑に植え、11月に208kgの無病種しょうが (VF-W2) を育成し、ウイルスフリー株の生育調査と特性調査を実施した。
- ③ 農村振興対策事業 (8件 1,803,000円)
- 農村の振興を図るため、農業者等の組織、農業協同組合及び市民団体が実施する事業に対して助成した。
- ア. 地域特産づくり推進事業 (3件 647,000円)
- (ア) JAハイナンでは、茶の転換作目として「さつまいも」を推進しており、さつまいもの新商品開発 (おいもチップス) などにより、規格外品の廃棄率が10%以下となった。
- また、「しぞーかすいーと」を立ち上げ、4つの販促資材と、1つの市場出荷用資材の作成を行い、Instagram等での販売促進も図った。

- イ. グリーン・ツーリズム推進事業 (3件 656,000円)
- (ア) 静岡県グリーン・ツーリズム協会志太榛原支部では、12人を対象にグリーン・ツーリズムインストラクター育成研修を開催した。
- さらに、共通課題研修会の開催、管内施設でのインストラクター OJT 研修などに取り組むことで、体験の提供や地域を案内できるグリーン・ツーリズムの若手人材育成を図った。
- ウ. 食農教育支援事業 (2件 500,000円)
- (ア) あい愛サロンの会(島田市)では、休耕地での子ども体験農園の面積拡大や、栽培する野菜の種類を増やし調理して食べる体験の提供、栽培体験する花の種類を増やし花を生ける体験も実施した。
- さらに、調理体験、味噌づくり体験、子ども給食に取り組むとともに、子供の茶道習得により、裏千家から学校茶道奨励賞を授与された。
- エ. 直売所等開設支援事業 (0件 0円)
- 本年度の取り組みはなかった。

なお、緊急助成事業は実施しなかった。

2. 事務局事業 1件 499,730円
- 県民をはじめ国内外へ幅広く、静岡県農林水産業を紹介するため、パンフレット「静岡県の農林水産業」を、県と連携して2,800部(日本語版2,300部、英語版500部)作成し、市町、農業関係機関・団体、公立図書館、農業高校等へ配布した。

## Ⅱ 主な処理事項

### 1. 会議等

年月日	処 理 内 容
5.5.18	事業運営委員会 ① 令和4年事業報告について ② 令和4年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録について
5.15	監事監査
6.1	理事会 ① 第12回定時総会の招集と付議事項について ② 令和4年度事業報告及び貸借対照表、正味財産増減計算書並びに財産目録の承認について ③ 理事及び監事の選任について
6.9	議案説明会 ① 令和4年度事業報告について ② 令和4年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録承認について ③ 理事及び監事の選任について
6.30	第12回定時総会 ① 令和4年度事業報告について ② 令和4年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録の承認について ③ 任期満了に伴う理事及び監事の選任について
6.30	理事会 ① 理事長の選任について ② 業務執行理事の選任及び業務執行権限について
7.13	事業運営担当者会議 ① 令和5年度助成事業(一般事業)の申請内容の検討について
7.20	事業運営委員会小委員会(書面審議) ① 令和5年度助成事業(一般事業)の申請内容の審議について
7.27	事業運営委員会(書面審議) ① 令和5年度助成事業(一般事業)の申請内容の審議について
8.9	理事会 ① 職務執行状況報告 ② 令和5年度助成事業(一般事業)の承認について



6.1.18	事業運営委員会小委員会 ① 令和6年度基本財産の運用計画について ② 令和6年度寄附金の受入計画について ③ 令和6年度事業計画(指定事業等)について ④ 令和6年度収支予算案と事業別予算について
1.29	事業運営委員会(書面審議) ① 令和6年度基本財産の運用計画について ② 令和6年度寄附金の受入計画について ③ 令和6年度事業計画(指定事業等)について ④ 令和6年度収支予算案と事業別予算について
2.9	理事会 ① 職務執行状況報告 ② 臨時総会の招集と提出議案について ③ 鈴木理事長の利益相反取引に係る契約の締結について
3.11	臨時総会議案説明会 ① 令和6年度事業計画、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて ② 付帯決議案
3.26	臨時総会 ① 令和6年度事業計画、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて ② 付帯決議案

## 2. 主務官庁(静岡県)等への報告

年月日	処 理 内 容
5.6.28	令和4年度事業報告等に係る書類提出(認定法 C2-1)
7.28	役員(理事)変更届出書類の提出(認定法 B4-1)
9.5	役員(監事)変更届出書類の提出(認定法 B4-1)
6.3.15	令和6年度事業計画書等に係る書類提出(認定法 C1-1)

## 3. 登記関係

年月日	処 理 内 容
5.7.12	役員(理事)の変更登記
5.8.18	役員(監事)の変更登記

## 4. 税務関係

年月日	処 理 内 容
5.12.6	静岡市へ駿河区償却資産の簡易申告書提出

5. 一般業務事項

年月日	処 理 内 容
5.4.7	令和4年度助成事業(指定事業)の確定(5件)
4.10	令和4年度助成事業(一般事業)の確定(58件)
5.10	令和5年度助成事業(指定事業)の決定(5件)
	令和5年度助成事業(一般事業)説明会
4.7	賀茂地区 静岡県下田総合庁舎
4.11	東部地区 静岡県東部総合庁舎
4.12	中部地区 静岡県静岡総合庁舎
4.13	志太榛原地区 JA大井川本店
4.14	中遠地区 静岡県中遠総合庁舎
4.14	西部地区 静岡県西部総合庁舎
	令和5年度助成事業(一般事業)事前審査(ヒアリング)
5.19	賀茂地区 静岡県下田総合庁舎
5.22	東部地区 静岡県東部総合庁舎
5.23	中部地区 静岡県静岡総合庁舎
5.24	志太榛原地区 静岡県藤枝総合庁舎
5.26	中遠地区 静岡県中遠総合庁舎
5.29	西部地区 静岡県西部総合庁舎
6.2	令和5年度助成金(指定事業)の支払い(5件)
8.10	令和5年度助成金(一般事業)の支給決定(63件)
9.8	令和5年度助成金(一般事業)の支払い(63件)
4.25~10.10	令和5年度助成事業(指定事業)の計画変更承認(3件)
8.21~2.13	令和5年度助成事業(一般事業)の計画変更承認(5件)
10.31~12.4	令和5年度助成事業(指定事業)の現地確認調査(5件)
9.6~1.11	令和5年度助成事業(一般事業)の現地確認調査(56件)
6.1.19	農協農政・営農担当部課長会議(事業募集広報)
1.30	産官学技術交流事業報告会(事業募集広報)
2.2	令和6年度助成事業(一般事業)募集の広報誌掲載依頼 (県、各JA、JA連合会、市町等)
3.14	令和6年度農業振興基金協会ホームページ作成掲載・広報
3.15	農協青壮年連盟運営反省研究会(事業募集広報)
2.1	「静岡県の農林水産業」パンフレット配布 (各JA、JA連合会、市町、教育機関、図書館等)

### Ⅲ 組 織

#### 1. 会 員(令和5年度末現在)

No.	会 員 名	No.	会 員 名
1	静岡県	10	静岡市農業協同組合
2	静岡県農業協同組合中央会	11	大井川農業協同組合
3	静岡県信用農業協同組合連合会	12	ハイナン農業協同組合
4	静岡県経済農業協同組合連合会	13	掛川市農業協同組合
5	静岡県厚生農業協同組合連合会	14	遠州夢咲農業協同組合
6	全国共済農業協同組合連合会	15	遠州中央農業協同組合
7	函南東部農業協同組合	16	とぴあ浜松農業協同組合
8	富士伊豆農業協同組合	17	三ヶ日町農業協同組合
9	清水農業協同組合	計	17 会員

#### 2. 役 員(令和5年度末現在)

役 職 名	員数	氏 名
理 事 長	1	鈴木政成
業務執行理事	1	和田 康
理 事	9	櫻井正陽 田中真生 望月辰彦 梶 毅 河原崎友二 藤沼和明 山田耕司 榛葉智之 鎌野 厚
監 事	2	安本和正 新井孝典
合 計	13	

#### 3. 事業運営委員(令和5年度末現在)

役 職 名	員数	氏 名
委 員 長	1	和田 康
委 員	12	中尾 穰 笹野 努 酒井信尚 佐田康稔 中村友之 手塚喜代美 伊藤康師 鈴木琢磨 寺尾 淳 三橋民和 藤枝和彦 新井孝典
合 計	13	

#### 4. 職 員(令和5年度末現在)

職 名	員数	氏 名
事 務 局 長	1	平出裕之
次 長 (兼務)	1	菊地一真
経理担当(兼務)	1	神戸紗良奈
合 計	3	

(参考資料)

事業報告の附属明細書

令和5年度 事業別助成金支給件数及び助成金支給の決定額・確定額

1. 指定事業

(単位:千円)

事業名	事業主体	実施件数	助成金支給	
			決定額	確定額
① 次代を担う人材確保・育成支援事業	公益社団法人静岡県農業振興公社	1	1,500	1,500
② 青年組織のリーダー養成・組織強化事業	静岡県農業協同組合青壮年連盟	1	1,000	1,000
③ 地域特産振興のための担い手支援・組織強化事業	静岡県産地技術課題解決研究会	1	1,500	1,500
④ 農業高校 夢・未来塾開催事業	静岡県農業高等学校長会	1	1,000	1,000
⑤ 静岡茶の生産振興及び流通改善と販路拡大事業	静岡県経済農業協同組合連合会	1	8,000	8,000
指定事業計		5	13,000	13,000

2. 一般事業

(1) 担い手育成対策事業

(単位:千円)

事業名	事業主体	実施件数	助成金	
			決定額	確定額
① 農業者経営能力等向上事業	農業者等の組織、農業協同組合	5	1,376	1,376
② 担い手等広域交流促進事業	担い手の組織	4	2,000	2,000
③ 生きがい農業応援事業	農業協同組合	1	370	370
④ 女性活動・男女共同参画推進事業	農業者等の組織、農業協同組合	1	181	181
担い手育成対策事業計		11	3,927	3,927

(2) 地域農業振興対策事業

事業名	事業主体	実施件数	助成金支給	
			決定額	確定額
① 農産物マーケティング推進事業	農業者等の組織、農業協同組合	16	6,979	6,808
② 農業生産研究事業	農業者等の組織、農業協同組合	12	5,214	4,980
③ 安全安心な農産物を生産するための基盤づくり事業	農業者等の組織、農業協同組合	4	1,498	1,498
④ 農作物鳥獣等被害対策事業	農業者等の組織、鳥獣等被害対策を行う市民団体、農業協同組合	0	0	0
⑤ 農地集積、耕作放棄地活用等推進事業	農業者等の組織、耕作放棄地の再生等を行う市民団体、農業協同組合	2	635	566
⑥ 農業新技術研究・導入促進事業	農業者等の組織、農業後継者の組織(学生等)、農業協同組合	10	3,654	3,654
地域農業振興対策事業計		44	17,980	17,506

(3) 農村振興対策事業

事業名	事業主体	実施件数	助成金支給	
			決定額	確定額
① 地域特産づくり推進事業	農業者等の組織	3	1,078	647
② グリーン・ツーリズム推進事業	農業者等の組織	3	656	656
③ 食農教育支援事業	農業者等の組織、食農教育・花育を行う市民団体、農業協同組合	2	500	500
④ 直売所等開設支援事業	農業者等の組織		0	0
農村振興対策事業計		8	2,234	1,803
一般事業計 (1) + (2) + (3)		63	24,141	23,236
助成事業合計 1 + 2		68	37,141	36,236

# 令和5年度 助成事業（一般事業）一覧表

## 担い手育成対策事業

No	基金協会事業名	事業主体事業名	事業主体	事務局	推薦団体	事業費合計 (千円)	決定額 (千円)	確定額 (千円)
1	農業者経営能力等向上事業	経営者能力向上事業	J A 大井川市北平部地区支部 支部 長 宮澤史	J A 大井川市北平部営農経済センター 小坂賢成	J A 大井川 代表理事組 会長 増田政光	363	131	131
2	農業者経営能力等向上事業	5 J A 営農指導技術員担い手育成事業	J A 大井川 代表理事組 会長 杉山 芳浩	J A 大井川 農業経営支援課 藤田 友 弘	県志本榎原農林事務所 所 長 増田裕章	1,137	400	400
3	農業者経営能力等向上事業	経営力向上に向けた課題を解決し茶製造技術習得事業	J A 大井川市北平部島田支部 支部 長 野村智久	J A 大井川島田営農経済センター 石神芳幸	J A 大井川 代表理事組 合 長 増田政光	669	295	295
4	農業者経営能力等向上事業	持続性のある農業生産技術事業	J A 遠州中央 代表理事 理事長 山 田耕司	J A 遠州中央 営農企画課 内藤 真紀	県中速農林事務所 所長 佐藤 欣久	332	150	150
5	農業者経営能力等向上事業	地域農業の業務改善・経営改善事業	浜松市認定農業者協議会 中央支部 支部長 大西辰幸	浜松市農業振興課 中央支部事務局 西川知子	浜松市長 中野 祐介	895	400	400
計								
6	担い手等広域交流促進事業	第57回全国わさび生産者大会開催事業	第57回全国わさび生産者大会静岡 大会実行委員会 会長 庭谷 淳	静岡県山梨組 連合会 事務局 山邊 優子	-	3,336	1,376	1,376
7	担い手等広域交流促進事業	市北平部ポリシニアグループ検討事業	J A しみず市北平部 部長 青木 雄 基	J A しみず市 営農企画課 荒木 逸 夫	J A しみず 代表理事組 会長 柴田 節郎	1,785	500	500
8	担い手等広域交流促進事業	関東ブロック指導農業士研究会 公 開	関東ブロック指導農業士研究会 大 実行委員会 会長 山本 瑞明	J A しみず市 営農企画課 荒木 逸 夫	-	1,370	500	500
9	担い手等広域交流促進事業	第2回ふじのくに農業担い手サミット～事業 継承等による経営の継続～	静岡県認定農業者協会 会長 水崎 久司	静岡県農業会議 農地利用促進課 進 課長 鈴木 智久	-	1,328	500	500
計								
10	生きがい農業応援事業	じまんの農業塾（第2期）事業	J A 静岡市 代表理事組 会長 三津 山 達	J A 静岡市 営農課 主任 堀川 寛宏	県中速農林事務所 所長 市川 浩司	5,586	2,000	2,000
計								
11	女性活動、男女共同参画推進事業	加工作業の効率化と食の安全性向上事業	J A 女性加工グループ まめの木 代表 川口 久美代	J A ふじ伊豆三島南営農経済セ ンター 白井 葵	J A ふじ伊豆 代表理事組 合 長 鈴木 正三	819	370	370
計								
						10,141	3,927	3,927

## 地域農業振興対策事業

1	農産物マーケティング推進事業	花吉消費宣伝・販売促進事業	J A ふじ伊豆三島地区伊豆花 小園共組合 会長 佐藤 浩岳	J A ふじ伊豆 東伊豆営農経済セ ンター 進士 祐雄	J A ふじ伊豆 代表理事組 会長 鈴木 正三	133	60	60
2	農産物マーケティング推進事業	みしまバーニャの日記念日の登録、普及事業	箱根西麓二島野菜ブランド推進協 議会 会長 宮澤 初幸	J A ふじ伊豆三島南営農経済セ ンター 大滝 真人	J A ふじ伊豆 代表理事組 合 長 鈴木 正三	922	454	419
3	農産物マーケティング推進事業	富士のほうじ茶海外販路開拓事業	茶レンジャーほうじ茶部会 会長 山田 典彦	J A 富士伊豆 富士地区須津南経 済センター 平野 貴大	富士市 市長 小長 井 義正	806	365	365
4	農産物マーケティング推進事業	まちこぼトリンググアイの市場調査と販売促 進	J A しみず 代表理事組 会長 石 明山 誠	J A しみず 柑橘茶振興課 主任 志 田 貴子	県中速農林事務所 所長 市川 浩司	1,101	500	500
5	農産物マーケティング推進事業	ニガクノイコウイチヤ販路拡大事業	有限会社グリーンエイト 代表取締役 役 北條 広樹	有根会社 グリーンエイト 代表取締 役 北條 広樹	県中速農林事務所 所長 市川 浩司	1,198	500	500
6	農産物マーケティング推進事業	「水出し緑茶」の需要喚起による「静岡市の お茶」ブランド化推進事業	静岡市茶業振興協議会 会長 大村 博	静岡市農業政策課 お茶のまち推進 担当課長 鈴木 芳社	県中速農林事務所 所長 市川 浩司	1,245	500	500
7	農産物マーケティング推進事業	100銘茶販売促進プロジェクト事業	静岡市100銘茶協議会 会長 本 多 英一	県経済産業部 お茶振興課 村木 貴成	-	1,113	500	500
8	農産物マーケティング推進事業	農産物直売所販売向上対策事業	せちやん山荷グループ 会長 畑 勝也	有限会社 ヤマセン 井出 克也	県志本榎原農林事務所 所 長 増田 裕章	920	410	410

9	農産物マーケティング推進事業	機能性成分評価事業	機能性成分ブランド化研究会 会長 佐野秀樹	機能性成分ブランド化研究会 会長 佐野秀樹	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	471	350	214
10	農産物マーケティング推進事業	川柳茶消費拡大に向けたマーケティング推進事業	J A 大井川 代表理事組合 会長 杉山芳浩	J A 大井川 代表理事組合 会長 杉山芳浩	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	1,106	500	500
11	農産物マーケティング推進事業	消費者動向を踏まえた干し芋のパッケージ及びPR作成事業	菅間中央共同製茶組合 代表 岡村暢行	J A 大井川 代表理事組合 代表理事 長 森下隆正	J A 大井川 代表理事組合 代表理事 長 増田浩章	1,179	500	500
12	農産物マーケティング推進事業	流通コスト削減事業	J A 遠州夢咲 代表理事組合 会長 原崎友二	J A 遠州夢咲 代表理事組合 代表理事 長 佐藤久	J A 大井川 代表理事組合 代表理事 長 増田浩章	1,148	500	500
13	農産物マーケティング推進事業	「深蒸し菊川茶」GI販売促進事業	J A 遠州夢咲 代表理事組合 会長 原崎友二	J A 遠州夢咲 代表理事組合 代表理事 長 佐藤久	J A 遠州夢咲 代表理事組合 代表理事 長 佐藤久	1,114	500	500
14	農産物マーケティング推進事業	総合経営新栽培品種目選定及び試作栽培実証事業	温室メロン省力化研究会 会長 安井孝政	温室メロン省力化研究会 会長 安井孝政	東中遠農林事務所 所長 佐藤久	781	340	340
15	農産物マーケティング推進事業	天竜地域農作物販路拡大開拓事業	浜松市認定農業者協議会 天竜支部 支部長 藤江正八	浜松市認定農業者協議会 天竜支部 支部長 藤江正八	東中遠農林事務所 所長 佐藤久	1,306	500	500
16	計					15,652	6,979	6,808
17	農業生産研究事業	IAふじ伊豆餅種肥料高騰対策技術 緑肥取組事業	J A 伊豆 代表理事組合 会長 梶野	J A 伊豆 代表理事組合 会長 梶野	J A 静岡中央会 農政普及 部長 鈴木琢磨	313	286	142
18	農業生産研究事業	レタスの生産資材高騰対策現地実証事業	静岡県野菜振興協会 会長 石川和弘	静岡県野菜振興協会 会長 石川和弘	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	557	250	250
19	農業生産研究事業	茶園改善施肥実証事業	牧之原茶園施肥改善研究会 会長 富田佳通	牧之原茶園施肥改善研究会 会長 富田佳通	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	1,102	500	500
20	農業生産研究事業	茶園における堆肥散布作業効率化実証事業	静岡茶園茶葉未来創成会 会長 紅林由久	静岡茶園茶葉未来創成会 会長 紅林由久	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	1,204	500	500
21	農業生産研究事業	葉用型送風式補虫器を利用した茶有機栽培実証事業	静岡茶園茶葉未来創成会 会長 紅林由久	静岡茶園茶葉未来創成会 会長 紅林由久	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	1,303	500	500
22	農業生産研究事業	サツマイモ生産加工拡大研究事業	株式会社まきまき 代表取締役 秋山浩幸	株式会社まきまき 代表取締役 秋山浩幸	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	1,294	466	466
23	農業生産研究事業	J A 大井川みかんプロジェクト事業	J A 大井川 代表理事組合 会長 芳浩	J A 大井川 代表理事組合 会長 芳浩	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	1,104	500	500
24	農業生産研究事業	胡瓜販白対策による生産技術実証事業	J A 大井川 代表理事組合 会長 櫻井亮平	J A 大井川 代表理事組合 会長 櫻井亮平	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	1,039	469	469
25	農業生産研究事業	芽キャベツ栽培導入事業	J A 大井川 代表理事組合 会長 杉山芳浩	J A 大井川 代表理事組合 会長 杉山芳浩	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	778	331	331
26	農業生産研究事業	玉葱栽培省力化品質向上実証事業	玉葱栽培省力化品質向上グループ 代表 増田勇太	J A 大井川 代表理事組合 代表理事 長 芳浩	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	1,852	500	500
27	農業生産研究事業	若手農業者経営改善向上事業	J A 大井川 代表理事組合 会長 杉山芳浩	J A 大井川 代表理事組合 会長 杉山芳浩	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	1,230	500	500
28	農業生産研究事業	枝豆における先端機械導入評価事業	菊川先端農業技術導入協議会 会長 深川知久	株式会社ソノバルパツジョン 代表取締役 深川知久	東中遠農林事務所 所長 佐藤久	708	412	322
29	安全安心な生産基盤づくり事業	J A 伊豆いちご各地区生産部会 I P M 取組事業	J A 伊豆いちご各地区生産部会 代表理事 長 梶野	J A 伊豆いちご各地区生産部会 代表理事 長 梶野	東信連 農業部 部長 寺尾 淳	12,484	5,214	4,980
30	安全安心な生産基盤づくり事業	水稲害虫発生予測実証事業	沼島農機利用組合 組合 長 高橋吉人	沼島農機利用組合 組合 長 高橋吉人	東富士農林事務所 所長 西室 康二	118	49	49
31	安全安心な生産基盤づくり事業	施設マムの天敵導入による I P M 防除の確立と普及事業	J A 静岡市しづはた常農経済センター 代表理事 長 海野進	J A 静岡市 しづはた常農経済センター 代表理事 長 海野進	J A 静岡市 代表理事組合 代表理事 長 大原正和	1,022	449	449
32	安全安心な生産基盤づくり事業	採集負荷軽減に向けた高品質なバラの栽培体制確立実証事業	J A 大井川バラ部会 會長 一孝	J A 大井川 園芸花井センター 鈴木友和	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	1,109	500	500
33	計					3,500	1,498	1,498
33	農地集積、耕作放棄地活用推進事業	茶園再生事業における山椒栽培の導入事業	川根山椒研究会 (農事組合 法人 東邦農園) 代表理事 長 櫻井翔	農事組合 法人 東邦農園 代表理事 長 櫻井翔	東志大藤原農林事務所 所長 増田浩章	1,263	500	500
34	農地集積、耕作放棄地活用推進事業	耕作放棄地活用推進事業	はるのフェニクス Cha プロジェクト 井和彦	はるのフェニクス Cha プロジェクト 井和彦	東信連 農業部 部長 寺尾 淳	146	135	66
35	計					1,409	635	566
35	農業新技術研究・導入促進事業	カーネーション補完花木導入事業	伊豆花木研究会 会長 山田和司	フラワーファームつかさ 山田和司	東信連 農業部 部長 寺尾 淳	605	264	264

36	農業新技術研究・導入促進事業 イ 農業新技術開発普及事業 イ 農業新技術研究・導入促進事業 イ 農業新技術開発普及事業 イ 農業新技術研究・導入促進事業 イ 農業新技術開発普及事業 イ 農業新技術研究・導入促進事業 イ 農業新技術開発普及事業	L E D照射技術実証事業 ジャンボヒーマンの省コスト栽培方法の開発 発・普及事業 傾斜地みかん園における無人航空機利用技術 確立事業 稲園内の在来サトイモの明確化と機能性分 析・評価事業 梨の新高台木苗木普及による萎縮病対策事業 ガイベラのコナジラミ忌避要因究明及び忌避 装置開発事業	伊豆花人 会長 田村利昌 御殿場小山中核農業者協議会施設 運営部長 勝か健太 農事組合法人 小坂みかん共同農園 代表理事 水口 始 静岡県立農林環境専門職大学研究 研究室 4年 白石菜未 J Aとびあ浜松 梨部会 部長 小 澤哲宏 J Aとびあ浜松 浜松 P C ガーベラ 部会長 佐藤加志香	県賀茂農林事務所 稲葉裕希 乃 JAふじ伊豆 代表理事 組合 長 鈴木正三 県東部農林事務所 所長 乾 正嗣 静岡県環境専門職大学 学 長 鈴木隆彦 J Aとびあ浜松 代表理事 理事長 豊田真治 J Aとびあ浜松 代表理事 理事長 豊田真治	1,037 555 1,654 508 567 1,124 6,050	460 500 500 500 257 500 2,981	460 500 500 500 257 500 2,981
42	農業新技術研究・導入促進事業 クワ 優良種苗供給事業 クワ 優良種苗供給事業 クワ 優良種苗供給事業	わさび供給体制強化事業 無病株導入による生産性向上事業 いちご無病苗増殖圃場自動灌水システム導入 事業	JAふじ伊豆 東伊豆営農経済セ ンター 部長 鈴木進也 JA静岡市 営農経済センター 部長 大村植敏 JA遠州夢咲 農指指導員 嶋誠隆 長 大松 均	JAふじ伊豆 代表理事 組合 長 鈴木正三 JA静岡市 代表理事 組合 長 大原正和 JA遠州夢咲 代表理事 組 合長 河原崎 友	207 253 5,973 6,433	60 113 500 673	60 113 500 673
43	農業新技術研究・導入促進事業 クワ 優良種苗供給事業	無病株導入による生産性向上事業	JA静岡市 営農経済センター 部長 大村植敏	JA静岡市 代表理事 組合 長 大原正和	253	113	113
44	農業新技術研究・導入促進事業 クワ 優良種苗供給事業	いちご無病苗増殖圃場自動灌水システム導入 事業	JA遠州夢咲 農指指導員 嶋誠隆 長 大松 均	JA遠州夢咲 代表理事 組 合長 河原崎 友	5,973 6,433	500 673	500 673
計					12,483	3,654	3,654
計					45,528	17,980	17,980

### 農村振興対策事業

1	地域特産づくり推進事業	梅の里 特産品づくり事業	農事組合法人伊豆月ヶ瀬組合 組 合長 上田祥史 東部稲作研究会 会長 岸澤和俊 JAハインナン 代表理事 組合長 八 木達良	県東部農林事務所 所長 乾 止嗣 県東部農林事務所 所長 乾 止嗣 県志太橋原農林事務所 所長 増田浩章	406 106 914	500 78 500	500 78 500
2	地域特産づくり推進事業	色彩選別米の販売促進事業	JAハインナン 代表理事 組合長 八 木達良	県志太橋原農林事務所 所長 増田浩章	1,426	1,078	1,078
3	地域特産づくり推進事業	さつままいものブランド化事業	JAハインナン 代表理事 組合長 八 木達良	県志太橋原農林事務所 所長 増田浩章	1,426	1,078	1,078
計					301	136	136
4	グリーン・ツーリズム推進事業	グリーン・ツーリズム協会新規会員勧誘事業	静岡県グリーン・ツーリズム協会 伊豆支部 支部長 鈴木達志	県賀茂農林事務所 所長 諸 田 健	301	136	136
5	グリーン・ツーリズム推進事業	グリーン・ツーリズムインストラクター育成 事業	静岡県グリーン・ツーリズム協会 志太橋原支部 支部長 上原和明	県志太橋原農林事務所 所長 増田浩章	840	400	400
6	グリーン・ツーリズム推進事業	グリーン・ツーリズム情報発信評価事業	静岡県グリーン・ツーリズム協会 西部支部 支部長 芦沢拓麻	県西側農林事務所 所長 石川盛 一郎	266	120	120
計					1,407	656	656
7	食農教育支援事業	マモとキッズで日稲せ！お米の日給口足通年 稲作体験事業	みしまオーガニック給食プロジェ クト 会長 渡辺恵美	県東部農林事務所 所長 乾 止嗣	803	300	300
8	食農教育支援事業	農業体験、花育、茶育、食育事業	あい愛サロン事務局 鈴木敦子	県志太橋原農林事務所 所長 増田浩章	439	200	200
計					1,242	500	500
計					4,075	2,234	2,234
計					59,744	24,141	24,141
計					23,296	23,296	23,296